

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

馬場 真哉

1. 授業の概要(ねらい)

昨今データの利活用が進んでいますが、データを分析するだけで価値を生み出すわけではありません。データを分析した結果を意思決定に活用するのが大切です。本講座では、実際にパソコンを使いながらデータを分析し、分析の結果を意思決定に活用する流れを学びます。グループワークを通して結果をプレゼンしてもらうため、データ分析能力だけでなく、コミュニケーション能力を高めることも必要です。

演習Iでは、パソコンを使ったデータの分析や、問題解決の基本的なフレームワーク、パワーポイントを用いたプレゼンテーションを、サンプルデータを用いた演習を通して学びます。

2. 授業の到達目標

- ①パソコンを用いた基本的な分析作業を習得する。
- ②データを用いた問題解決能力の基本事項を習得する。
- ③プレゼンテーションおよびディスカッションといったコミュニケーション能力を養う。

3. 成績評価の方法および基準

本演習における参加状況や主体性を50%、分析・プレゼン内容を50%とした割合で、総合的に評価します。プレゼンの講評等は、基本的にプレゼン実施当日に行います。

4. 教科書・参考文献

参考文献

渡辺健介 世界一やさしい問題解決の授業 ダイアモンド社
慎泰俊 外資系金融のExcel作成術 東洋経済新報社
宮野公樹 学生・研究者のための 使える!PowerPointスライドデザイン 化学同人

5. 準備学修の内容

パソコンを多用するため、パソコンの利用法に習熟する必要があります。大学卒業後もパソコンはほぼ確実に利用しますので、これを機にしっかり練習しましょう。Excelを用いたデータ分析の参考書は指定していません。必要に応じて演習中に資料を配布します。

6. その他履修上の注意事項

分析のためのソフトウェアとしてはExcelを想定しています。発表資料作成のためにPowerPointとWordの習熟が必要です。

演習科目なので、出席が必須です。

本演習で学ぶのは、仕事でも役に立つ技術です。ぜひ主体的に取り組んでください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 Excelの基礎演習
- 【第3回】 Excelによる財務モデル構築演習
- 【第4回】 Excelによるデータ分析の基礎演習1:記述統計の技術
- 【第5回】 Excelによるデータ分析の基礎演習2:推測統計の技術
- 【第6回】 Excelによるデータ分析の基礎演習3:回帰分析と予測
- 【第7回】 問題解決の基礎(オンライン)
- 【第8回】 チームごとに分析テーマ決定
- 【第9回】 分析計画立案
- 【第10回】 分析実施1
- 【第11回】 分析実施2
- 【第12回】 プレゼンテーションの準備1
- 【第13回】 プレゼンテーションの準備2
- 【第14回】 チーム別プレゼンテーション1
- 【第15回】 チーム別プレゼンテーション2